

ブラジル・セアラ州で行われたヒカルド・バセラルのライブ映像がリリースされる

2025/5/30 21:59

× ポスト × 反応



プレスリリース

PR TIMES

JASMIN MUSIC

5月30日、ヒカルド・バセラルがセアラ州フォルタレーザ市のサンルイス劇場で開催したライブの映像が、ストリーミングプラットフォームで配信開始される

5月30日、ヒカルド・バセラルがブラジルのセアラ州フォルタレーザ市のサンルイス劇場で開催したライブの映像「Ricardo Bacelar ao vivo no Cineteatro São Luiz」が、ストリーミングプラットフォームで配信開始される。セアラ出身のバセラルはこれまで、「Concerto para Moviola」(2015)や「Ricardo Bacelar ao Vivo no Rio」(2020)をリリースしており、3作品目のライブ映像配信になる。



Ricardo Bacelar

ライブは六重奏グループとの共演で、近年バセラル自身のアルバムに収録された曲が含まれる。「今回のライブでは、ブラジル音楽を称えるとともに、私がたどってきた道のりや作曲した曲をお見せしました。私のアルバム『コンジェニト (Congenito)』や、デリア・フィッシャーと共演し、ジルベルト・ジルの出演もある『アンダール・コン・ジル (Andar com Gil)』の中から選びました」とバセラルは話す。かつてメンバーだった人気グループ、ハノイ・ハノイの代表的なヒット曲で、カエターノ・ヴェローゾの歌声で親しまれた「トタウメンチ・チマイス (Totalmente Demais)」も加えられた。「この曲はいつもハノイ・ハノイのメンバーと演奏していたので、ソロは初めてです。少しアレンジして、演奏曲目に加えました。いまの私があるのは、ハノイ・ハノイで長年演奏してきたおかげで、一緒に数多くのコンサートを開催しました。年に200回以上公演したこともあります。そのおかげで、自信をもって舞台上でパフォーマンスできるようになりました。最初から最後まで一人で歌い、それをもとにアルバムをリリースするのは初めてです。ここまで成長できたのも、ハノイ・ハノイのおかげなのです」と語る。



Ricardo Bacelar

バセラルとベルキオールのコラボレーションによる「ヴィッシオ・エレガント (Vicio Elegante)」もこのアルバムのハイライトである。「ベルキオールが作詞した最後の曲です。彼の特徴的なメランコリックなリズムに、現代的なアレンジが加えられました」とバセラルはいう。

シコ・ブアルケ、ルイス・メロジーア、レニーニ、カエターノ・ヴェローゾ、ミルトン・ナシメント、アドリアーナ・カルカニョットなどの作詞による名曲が、新たな解釈で演奏されている。「他のアーティストの作品を異なる装いで演奏するのが好きです。そうしないと、ただのカバーになります。リズムや歌詞はもちろ尊重されるべきで、そこに新たな貢献、新たな解釈を加えることは可能だと思います」と話す。

サンルイス劇場のライブでは、マルチプレーヤーのバセラルはヴォーカルに加え、キーボード、ギターと打楽器の演奏もこなす。自身が代表をつとめるジャスミン・ミュージックから出すアルバムでも、そのスタイルを採用することが多い。「私はもともとピアノが専門ですが、他の楽器も演奏するようになりました。エグベルト・ジスモンチによると、私は複数の楽器の演奏ができるインストゥルメンタリストだそうです。重要なのは、クリエイティヴな貢献ができること、曲が求めていることを提供することで、ただ技巧を見せることではありません。歌はとても豊かな表現方法の一つなのです」という。

バセラルはレーベルの母体となったジャスミン・スタジオの代表もつとめ、質の高いブラジル音楽のアルバム制作に力を入れる。「ブラジルは民族的・文化的に多様な国で、とても豊かな音楽を有します。ブラジル文化の核心をなす存在です」という。これまでもイヴァン・リンズ、レイラ・ピニエイロ、ホベルト・メネスカル、フラヴィオ・ヴェントウリーニ、ファギネル、トニーニョ・オルタ、ジャキス・モレレンバウム、アメリーニャ、エドナドをプロデュースしてきた。

バセラルのライブ映像「Ricardo Bacelar ao vivo no Cineteatro São Luiz」は、Dolby Atmosによるミックスで、アルバム(デジタルおよびCD)、そして12のミュージックビデオで構成されるビデオアルバムの形でリリースされる。ライブは10台のカメラで撮影され、5月10日にブラジルのグローボ局セアラ地元系列より放送された。「舞台の熱気と、パフォーマーたちの親密さを視覚的に伝えるように工夫しました」と語る。

新アルバムはこれまでと同様、ブラジル、日本、アメリカとポルトガルでリリースされる。2024年、バセラルはアメリカのジャズ専門ラジオで注目をあび、6か月連続ラジオでもっとも多くオンエアされたアルバム50作に選ばれた。同年、日本でも2回目のツアーを実現し、8回のコンサートを行った。「ビートルズも録音したロンドンの伝説のアビー・ロード・スタジオでレコーディングを行い、先日帰国したばかりです。音楽には国境はないので、このグローバルなつながりをさらに強化したいです」という。7月には、コンサートの開催や新アルバムのレコーディングのため、北京に行く予定である。ハノイ・ハノイのファンに向けて、ネタバレを一つ。「バンド結成30周年を記念したアルバムのリリースを祝うイベントが、近く開催される予定です」。



Ricardo Bacelar

収録曲

- 1 O Último Por do Sol (Lenine/ Lula Queiroga)
 - 2 Congenito (Luiz Melodia)
 - 3 Morena dos Olhos D'agua (Chico Buarque)
 - 4 A Tua Presença Morena (Caetano Veloso)
 - 5 Estrela (Gilberto Gil)
 - 6 Lamento Sertanejo (Dominguinhos / Gilberto Gil)
 - 7 Canções e Momentos / Cais (Fernando Brant/ Milton Nascimento/ Milton Nascimento / Ronaldo Bastos)
 - 8 Mentiras (Adriana Calcanhotto)
 - 9 Vicio Elegante / Paralelas (Ricardo Bacelar / Belchior)
 - 10 Totalmente Demais (Arnaldo Brandão/ Roberio Rafael/ Tavinho Paes)
 - 11 Maracatu Atômico (Jorge Mautner / Nelson Jacobina)
 - 12 Andar com Fe (Gilberto Gil)
- Youtube
- 01 - O Último Pôr do Sol - <https://youtu.be/xLjPenUvQe4>
 - 02 - Congenito - <https://youtu.be/iebP3jPt3c>
 - 03 - Morena dos Olhos D' agua - <https://youtu.be/VILC4eUn5B4>
 - 04 - A Tua Presença Morena - <https://youtu.be/eoSmbRaQvZ8>
 - 05 - Estrela - <https://youtu.be/KeNfag-BZMo>
 - 06 - Lamento Sertanejo - <https://youtu.be/fvNqYd0pWg>
 - 07- Canções e Momentos - <https://youtu.be/giJusM2IU5A?si=CGUv012V0gZD-KXz>
 - 08 - Mentiras - <https://youtu.be/WdUK2gwjVxc>
 - 09 - Vicio Elegante / Paralelas - <https://youtu.be/GSRRvn7N5C0>
 - 10 - Totalmente Demais - <https://youtu.be/dIU4cp/BPYQ>
 - 11 - Maracatu Atômico - <https://youtu.be/SiPdrex80e>
 - 12 - Andar Com Fe - <https://youtu.be/omwAyzStNa4>

プロモーション動画 (YouTube) は以下リンクよりご覧下さい

